

地方自治研究セミナー

地域共生社会における連携 を考える

～福祉教育の課題～

人間関係性の貧困や地域活動の衰退により、個人の抱えるリスクは複合化・複雑化しています。加えて、少子高齢化社会の到来により、地域には人材不足・財源不足という課題がさらに差し迫りつつあり、地域社会の持続への懸念が生まれています。

今、各分野で「地域共生社会」の理念・政策の重要性が唱えられていますが、その際に課題となる福祉教育について考えます。

当日は、マスク着用の上、参加のほどお願い申し上げます。

なお、今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により、開催方法の変更（例：web講演など）や内容の変更をさせて頂く場合がございます。その場合、申込まいただいた方のみ方法について、連絡させていただきます。

2020年9月30日（水） 13：30（受付13：00～）

内 容

①講 演（13:40～15:10）

演題 地域包括ケアの充実に向けて
～ヒューマンケアに必要な専門職連携や組織間連携とその考え方～

講師 三重大学大学院医学系研究科生命医科学専攻
臨床医学系講座家庭医療学分野 助教 後藤道子 氏

②映像紹介(15:20～15:45)

地域共生社会の実現に向けて（名張市）

③座談会（15:55～16:35）

市町職員の福祉教育について（市町職員限定）

※事前に実施するアンケート結果を見ながら行います

主催：三重県地方自治研究センター

申込については裏面

Tel：059-227-3298 Fax：059-227-3116

mail：info@mie-jichiken.jp